

ネグロクサアブの目撃情報

手崎 道雄¹⁾

はじめに

日頃、野草の花や昆虫など自然の生き物を写真撮影することを趣味にしています。2013年の春、兵庫県立宝塚西谷の森公園で、それまで見たことのないアブ2個体に出会いました。ネットで調べた結果、そのアブがネグロクサアブという環境省のレッドデータのカテゴリーで情報不足（DD）の昆虫であることを知りました。2014年になり、何度かネグロクサアブを目撃することがあり、少しでも情報の足しになればと思い報告いたします。

ネグロクサアブとの出会いの記録

① 最初の目撃

日時：2013. 5. 12, 13:15頃

場所：宝塚市 県立宝塚西谷の森公園。西の谷，六角東屋を過ぎたところで右折し，さらに100m～150m進んだ辺り。

状況：石にとまっている1個体（♀，写真1）を発見。さらに，その個体を撮影中に足元を這ってきた別の個体（♀，写真2）を発見。

② 3頭目の目撃

日時：2014. 5. 14, 11:10頃

場所：宝塚市 県立宝塚西谷の森公園。最初の出会いと同一地点。

状況：他の昆虫の写真を撮っているときに，植物の葉にとまっていた1個体（♀，写真3）を発見。

③ 4頭目

日時：2014. 5. 17, 12:25頃

場所：宝塚市 県立宝塚西谷の森公園。最初の出会いと同一地点。

状況：昆虫を求めて歩いているときに，植物の葉にとまっていた1個体を発見。

④ 5頭目

日時：2014. 5. 17, 13:55頃。4頭目と同一日。

場所：宝塚市 県立宝塚西谷の森公園。東の谷，保与谷池北端よりさらに200mほど谷を遡った辺り。

状況：羽音により地面を這っていた1個体（♀，写真4）を発見。泥水を浴びたのか，背中が汚れていた。

⑤ 6頭目

日時：2014. 5. 22, 14:00頃

場所：宝塚市 県立宝塚西谷の森公園。東の谷，5頭目の場所と近い。

状況：他の昆虫を撮影していたところ，1個体（♀）が飛来し，地面を少し歩き回った後，地面に尾部を差し入れて産卵を始めた（写真5-8）。



写真1,2 2013年5月12日，宝塚市，県立宝塚西谷の森公園。



写真3 2014年5月14日，宝塚市，県立宝塚西谷の森公園。

写真4 2014年5月17日，同上。

¹⁾ Michio TEZAKI 兵庫県尼崎市



写真5 伸ばした腹部で地面を探り、産卵するための隙間を探す。
写真6 斜面のくぼみに入り産卵をしている。くぼみには隙間が多かったのか、少しずつ位置を変えながら時間をかけて産卵していた。



写真7 腹部を地面の隙間に差し入れて産卵している。



写真8 写真7の拡大。



写真9 2014年5月29日, 宝塚市, 県立宝塚西谷の森公園。

⑥ 7 頭目

日時: 2014. 5. 29, 9:50 頃

場所: 篠山市大山宮. 宝塚西谷の森公園以外で初めての
出会い。

状況: 撮影のため歩いていたところ, 1 個体 (♀) が飛
来した。

⑦ 8 頭目

日時: 2014. 5. 29, 15:15 頃. 7 頭目と同一日。

場所: 宝塚市 県立宝塚西谷の森公園. 駐車場と農舎の
間の路上。

状況: 路上で 1 個体 (♀, 写真 9) が仰向けになっていた。
尾が伸びていることから, 産卵を終えたあとと思
われる。まだ生きており, 起こしてやると歩き出
したが, 再び仰向けに転んだ。